

Handsome

January 2015 No.313

侍魂
ひとつ

SAMURAI DAMASHII

40th Anniversary

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 後藤太良
◆編集責任者/担当 副会長 白石博昭 ◆制作・編集 第40期広報委員会/委員長 福山輝展

年頭のあいさつ



鳥取県西部中小企業青年中央会
第40代会長 後藤太良

新年あけましておめでとうございます。

旧年中はOB会の皆様をはじめ各関係機関及び、会員所属企業並びにご家族の皆様など、様々な方に当会活動に格別なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も変わらず、よろしくお願い致します。

おかげさまで当会は、7月に40周年を迎えることができました。これもひとえに今まで会の中で、目一杯活動をされた先輩方の結晶だと、私は考えます。この伝統を更に守り続けていく一人でありたいと思っております。

そういった事も踏まえ今年度スローガンを「侍魂」とし、後期へと差し掛かりました。40周年記念式典、祝賀会からスタートし、毎月各委員会がテーマに沿った様々な活動を行っております。特に、毎月の例会また、県青中、青経連、中海圏域の事業等、皆で意見を出し合い素晴らしい事業を行い、楽しく活動しております。

また、テーマ「ひとつ」においては、会員一人一人が多忙を極める中、自分自身の心に強い魂を持ち、会の為、自身の為、事業に対し真剣に取り組む参加をしていただいています。「にぎり飯」思い描いた言葉が実現されようとしている様を、本当に幸せに思う状況です。

2014年の表す漢字として「税」という字が選ばれました。消費税も2014年4月から8%に引き上げられ、今後は10%に更に引き上げられます。この地域で事業を営む我々にとって、非常に大きな問題と考えております。ほとんどが中小、零細企業で構成されている当会にとって、他にも円安による燃料、原材料の上昇、賃金の上昇、人手不足等、考えただけでもたくさんの課題に直面しております。

しかし、様々な問題にも真正面からぶつかり、皆で考え議論をし解決をしていく強い心を持ち続け、また西部青年中央会の会員であるという事に誇りをもち「侍魂」でこれからもバシッと活動をしてまいります。

2015年、皆様のご健勝とご多幸をお祈りすると共に、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

12月例会開催

平成26年12月15日(月)、ホテルサンルート米子に於いて、“〇〇”マルマル委員会担当による12月例会が開催された。



開会前に米子市役所商工課様より中海圏域ワークネット・就職ナビの紹介が行われ、「インターネットを利用して、地元企業の紹介や地元での就職活動に役立ててもらい、米子を盛り上げてほしい。」とのこと説明があった。

後藤会長の挨拶では「衆議院選挙が終わり、新しい議員が選ばれ国政を司る事になった。選挙活動にボランティアや関係者として協力した会員もいると思うが、選挙に対する中央会のスタンスは変わらないし、選挙が終わっても経済人としてしっかりと地元の発展や国の行く末を見ていって欲しい。」と述べられた。また、「本例会は今年最後の例会。『侍魂』というスローガン、『ひとつ』というテーマで7月の総会から半年間。皆の会への取り組みや団結力を感



じています。本当にありがとうございます。」とお礼を述べられた。

委員長タイムでは政治行政委員会の三輪委員長が自己紹介とともに自身が取得

している国家資格の中小企業診断士について説明、更に自社(株式会社アイクス)についての紹介を行った。

そして本例会のメインである講演では、株式会社ライブリッジの代表取締役 吉岡久美子氏を講師としてお迎えして、『コーチングを活用したビジネスコミュニケーション力向上セミナー』が始まった。



山崎委員長からの主旨説明で、本講師例会は個人の成長や会の発展につなげる事が目的であり、体で言えば血液にあたるコミュニケーション力を学び、少しでも今後の企業活動や中央会活動に役立てて貰いたいと述べられた。

続いて吉岡先生から「コーチングとはコーチが対象者(クライアント)との会話によって、対象者を勇気づけ、気づきを引き出しやりたいことやナリタイ自分になるため自発的行動・自己実現を促すこと。個人が持つ能力・目的を引き出すもので、人を変えるものではない。自分はパソコン教室を行っており、社員教育をする上で、より高い目標により早く達成するための



コーチングのすばらしさを学び、プロコーチになり、講師として大手企業で講演するまでになった。」との説明があり、ペアを組んで5W1Hに基づいた質問(オープンクエスチョン)をしてコーチングを実践したり、コーチングについてグループディスカッションで意見や感想を発表し合い、コーチングについて学習した。

更に、会社での応用例として戸田会員、山口早苗会員、千石会員、三嶋真樹会員による寸劇が披露され、コーチングを用いる事でやる気の向上や、自発的行動を促すことが出来る事をわかりやすく紹介していただいた。



最後に秋里専務理事から「コーチングを学ぶには短すぎる時間でしたが、その重要性や必要性が十分に伝わったと思う。今後の企業活動や中央会活動に役立てたい。」と謝辞が述べられ、今年最後の例会を締めくくった。



(記事:足立匡)

12月例会を終えて

“〇〇”マルマル委員会 委員長 山崎 慎也



第40期〇〇委員会として初めての担当例会、そして12月という事と第40期も折り返しの時期に入り、半年間の労を皆で労い、残りも会がひとつとなって邁進していく事を目的にメンバーだけの大忘年懇親会を企画させて頂きました。

まず例会ですが、委員会メンバーには一番理解をして欲しいということで、委員会メンバーと共に講師先生をお招きして計2回勉強会を重ね例会に挑みました。また例会を行うに当たりいろいろな意見を委員会メンバーから頂くことが出来ました。中でも今回の1番! ?の見せ場である寸劇には、米子弁でやってみようとか、何度も練習を重ね、見ているメンバーからもこうしたらもっと良くなるという意見も多く、非常に良い形で例会に向かうことが出来ました。大忘年懇親会ですが、委員会对抗としましたが、時間も超過する(本当はいけません)などヒートアップ! 各委員会とも予想以

上に盛り上げて頂き、ありがとうございました。そして当日、例会・大忘年懇親会を含め、委員会の人数に限られる中、準備から設営また当日何役もこなし、大きな問題も無く進行できたのも〇〇委員会メンバーのお陰です。本当にありがとう!



12月例会懇親会 (大忘年会)

12月例会に引き続き、〇〇委員会主催による大忘年会が開催された。

冒頭、後藤会長から「今年一番元気のある宴にして欲しい。」との挨拶のあと、乾杯をした。



歓談のあと、忘年会を盛り上げる委員会対抗のゲームが3種目行われた。

まず「ロシアンシュークリームゲーム」が行われ口火を切り、会場の雰囲気盛り上げた。

続いて今回のメインイベント「スゴ歌！委員会対抗歌合戦」が行われた。各委



員会が本気モードで衣装から振り付け、演出に至るまで準備をし、今年流行した曲から昭和のヒット曲までバラエティに富んだものが披露された。完成度は低いものの、各委員会の個性豊かなパフォーマンスに会場は大爆笑の渦に包まれた。

最後に各委員長による「フランクフルト早食い競争」が行われた。一発逆転もあるこのゲームにはピリッとしたスパイスが効かせられ、委員長同士の本気モードの対決に委員会メンバーは舞台前まで詰

め寄り応援を繰り広げた。



委員会を一発逆転によりかわし総合優勝を果たした。

また、会場を沸かせたMVPには福本会員と森下会員が選ばれ、豪華商品を贈呈された。

最後に渡辺直前会長より「たいへん盛り上がった良い忘年会だった。」との言葉で締めくくられた。

(記事:福山)



卒会にあたって

山内英樹

5年前のある日、突然社長が私に『お前もそれなりの年齢になったのだから、社会的責任を果たしてこい』と言われ、当時はその言葉の意味が良く理解できませんでした。それが『中央会に入会せよ』との意味だった事を知ったのは、入会後だったのを覚えています。そんな始まりだった私の中央会活動も残り半年ほどで終わろうとしています。

入会当初は『5年間ってなげーな〜』と思っていたのですが、振り返ってみるとあ〜という間の5年間だった事と、『俺って、あんま目立った活動してね〜な〜』というのが感想で、会の皆様に申し訳なく思っております。



目立った活動のなかった私ですが、トライアスロンのAS部長をやらせて頂いた事は、会の活動に少しは貢献できたような気がしています。この時はリーダーシップに欠ける私の事を、仲間の皆さんが助けてくれました。一人では成し遂げられない事も、皆でやればできると言う事を学んだ瞬間でした。

また、中央会に入会したからこそ出会えた多くの皆様や会員の皆様とお近づきになれた事は私にとって大切な財産です。私は青年中央会から仲間の大切さとはどういう事を学びました。今後は中央会で学んだ事を仕事や人生で実践していこうと思います。

短い間でしたがお世話になった皆様、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

稲田 清

お蔭様をもちまして、今年度をもって卒会となりました。入会して最初に配属されたのは広報委員会で、編集会議での文書校正であったり、関係先への原稿依頼であったりといきなり数々の仕事を頂きつつ、わからないことを委員長に尋ねるばかりの日々でした。ある時、原稿依頼をしたある委員長から「新入会員が依頼して来るのか」とお叱りなのか、労いなのか全く判断のつかない言葉を頂き、返答に非常に困ったことを今でも鮮明に覚えています。また広報活動以上に、お酒やデスソースの洗礼を受たり、激辛担々麺を一晚で2杯食べたりと厄年に近い年齢には非常にハードな日々でしたが、その経験があったからこそ、無事卒会まで辿り着けたと思います。

その後、輝委員会では新入会員同士の絆が深まり、政治経営委員会では副委員長を拝命し、政治行政委員会では最優秀委員会を受賞したりと、各年度での思い出は数え切れません。



写真は、政治経営委員会へ京都へ卒会旅行に行った際のもので、何故か、出発日が私の結婚記念日であるということが発覚してしまい、最高の笑いの種になったこともありました。

最後に、卒会年度に再び広報委員会に配属されました。私が経験したものを出来るだけ多く伝え、卒業を迎えようと思います。

大変お世話になりました。今後とも宜しくお願い致します。



年男を訪ねて ~42会に会いに~

2015年はひつじ年。皆さん42会をご存知ですか？昭和42年生まれのOB会員を中心とする15名の会で、卒会後も月に1回集まっておられます。今回は年男を代表して42会発足の中心となった土岐OB、北口OB、増井OBにいろいろなお話を伺いました。

42会発足のきっかけは10年前、雪の降り積もる夜の夜見町での北口OB増井OBの会話からだったそうで・・・。

福山：なぜ42会を結成しようという話になったのですか？

増井OB：寂しかったから（笑）

北口OB：同年代で何かしたかった。会に何か残したいなという話を二人でしてた。

福山：そこで42会のまとめ役に土岐OBを指名されたんですね？

増井OB：一番当たり障りのない人間だから（笑）。というのは冗談で、皆をまとめられるのは土岐だというのが一致した意見だった。で、呼び出してみたら雪の積もる中ホントに来た。同年代の会の話をしてたら二つ返事で「いいよ」と。やっぱりこいつで間違いなかったと思ったよ。

土岐OB：だって断る選択肢はなかったでしょ。

北口OB：嬉しかったせに（笑）

当時土岐OBは入会から4ヶ月、さすがです。

福山：42会はどんな会ですか？

北口OB：「一生懸命なダラ」の集まり。気の置けない仲間達で居心地がいい。土岐会長の人柄だと思う。

増井OB：卒会してからどうなるかが大切。現役会員も中央会での出会いと友情を大切にしてほしい。

福山：土岐OBは結成以来約10年、ずっと“会長”兼“事務局”兼“会計”という事ですが？

土岐OB：皆が集まってくれるのが嬉しくてやってる。大変さは感じないよ。

ここでは紹介し切れませんが、御三方のお話から42会の皆さんの仲の良さを感じ、その結末は卒会後もますます強くなっているようです。

福山：現役会員にメッセージを。

増井OB：好きなことをやれ。考える前に動け。動いた分だけわかる。やらいや！！

北口OB：本音で話すことが大切。人が人を動かす。自分の成長のために何でも試せばいい。ただし本気で！それが出来るのが中央会であり、一生懸命な行動には一生懸命に返してくれる仲間がいる。だからこそ腹の底から本音でぶつかり、自分を試す場にして欲しい。

土岐OB：人にどう思われるかを考えたら何もできなくなる。参加することに意義がある。権利はしっかり行使を！

たくさん楽しいお話を伺い、よくケンカになりかける（？）という愛すべき先輩たちの会話の中にはお互いに対する敬意や愛情もしっかり感じました。

取材依頼に二つ返事でOKを頂き、お忙しい中お集まりいただいた土岐OB、北口OB、増井OB、本当にありがとうございました！



42会は未知の世界。42会を知るにはやはり数時間ではムリでした…。(つづく…?)

あつまは、この企画、今年の皆さんの健康と活躍を願って、ラム(羊)をおいしく頂く！という企画でした。「焼肉うえば」のラム肉(要予約?)は、あっさりしていくらでも食べられました。とってもおいしかったです。今年も良い年になりそうです。小椋副会長ご協力ありがとうございました。(記事：福山輝展)

お詫びと訂正

2014年度会員手帳の侍委員会の浜田貴稔会員の自宅住所が誤って記載されていました。

【誤】〒683-0832 米子市立町3丁目40-2

【正】〒684-0071 境港市外江町3347

皆様ならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

編集後記

今年の干支は“羊”。有史前から人類に恩恵をもたらし、子煩悩で『家内安泰』の象徴であり、周囲がよく見え、角を以って傷付けず、屠す際でも鳴き喚かない『礼節』を知る、優しい動物。実に模範的ですね。(長谷川貴久)

1月役員会報告

1月役員会が平成27年1月5日(月)東光園にて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。

- ・12月例会開催報告の件
- ・1月新年例会の件
- ・その他

*なお、詳細につきましては、各委員長までご確認下さい。

1月新年例会のご案内

と き：平成27年1月15日(木) 18:30~21:00

と ころ：米子全日空ホテル(飛鳥の間)

内 容：新年例会

担 当：第40期 総務委員会